

かみみぞの福祉 第97号

心のかよいあう明るい上溝のまちづくり



令和5年
9月1日
編集 広報部会

発行 上溝地区社会福祉協議会 相模原市中央区上溝7-7-17 TEL.042-703-9390 FAX.042-761-1249



健康メイト

第1火曜日 10:00～12:00
上溝かるた等で介護予防

健康



骨盤を整える体操教室 (要予約)

第1土曜日・第3火曜日 13:30～
からだのゆがみを整えます

お出かけください

交流の家「ぶらっと上溝」

全世代が集える場所です。開所7年目を迎えました。コロナ禍を経て、令和3年冬から徐々に活動を再開してきました。現在の活動の様子を紹介いたします。詳細は「ぶらっと上溝」の行事予定(※)をご覧ください。(中島・金光)

※公民館等にチラシ等があります。地域情報誌等に情報掲載しています。



絵手紙教室 (有料)

第3火曜日 10:00～11:30
モチーフを見つめ、楽しく描く

趣味



折り紙教室 (要予約)

第1火曜日 13:30～14:30
手を動かし、心も動きます



健康マージャン

水・金曜日 9:45～12:30
にぎやかに、真剣に



おやこサロン

第3金曜日 10:30～11:30
保育士と親子が自由に過ごせる交流の場

子育て



だがし屋さん (有料)

第3土曜日 10:00～12:00
わくわく! ゲームもあるよ

相談

弁護士無料相談(要予約) : 上溝ボランティアセンター(受付)
第3月曜日 14:00～ : 毎週月曜日 10:00～12:00

「ぶらっと上溝」の住所: 相模原市中央区上溝6-2-16 (上溝高校前)

火曜日の「かふえみぞ」と「ぶらっと上溝演芸会」の情報 は4面

お問い合わせ先

上溝地区社会福祉協議会事務局 平日午前9時から午後5時
住所: 相模原市中央区上溝7-7-17 (上溝まちづくりセンター内) 電話: 042-703-9390 FAX: 042-761-1249

上溝地区社会福祉協議会の主な事業の紹介

上溝地区社会福祉協議会会長
就任あいさつ



永野 堅次

この度、磯隆司前会長の後を受け、上溝地区社会福祉協議会会長を仰せつかりました永野堅次と申します。

昨年度は昭和27年に全国地区社会福祉協議会の先駆けとして発足した地区社会福祉協議会の創立70周年記念事業実施のため、コロナ禍の中でしたが地区内外の多くの方々のご協力ご支援を頂きまして挙行出来ましたことに感謝申し上げます。

この数年は、コロナの全国蔓延に70周年記念事業への勢力集中も重なり、地区事業も縮小せざるを得ない状況となつてしまいました。今ではコロナも第5類へ移行となり全国各地でも各種事業が復活している状況にあります。

今年度は2年に1回の役員の一斉改選の年であり、新たに会員となられた方も大勢おられると共に、事務局職員3名も一斉に異動されるという稀有なスタートの年となりました。

地区自治会連合会や民生委員児童委員協議会等各種団体との連携を深め、ご協力を頂きながら会員各自が無理をしない範囲で、楽しみながら事業を推進してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

上溝地区社会福祉協議会前会長
退任にあたって



磯 隆司

この度、14年間務めさせて頂きました会長を退任いたしました。

前任者が地区社協のあるべき姿を探索され、素晴らしい組織事業体を作られ、それを踏襲してきましたが、改めて振り返ってみますと、中央区のイベントコンクールで福祉健康部門の大賞を受賞した「上溝ふくしまつり」、往年の人氣演歌歌手を招いての「上溝敬老会」、昔懐かしい「流しそうめん」や「お芋フェスタ」さらには、「コミュニティ形成事業として開設した「ぶらっと上溝」そして、最大の事業となりました、地区社協全国初の創立70周年記念式典の開催。

その記念事業として開設した「上溝ボランティアセンター」など、様々な事業を行ってまいりましたが、笑顔と感動の出会いに私にとっては生涯忘れられないものとなりました。

ひとえに、これら数々の事業が円滑に推進できたのも、自治会連合会、民児協、老人クラブ、そして、多くの団体とボランティアグループの皆様の大なるご支援・ご協力があったのもであり、改めて心から御礼と感謝を申し上げます。次第です。

素晴らしい後任者に恵まれ次に繋げることができたことに感謝し、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

磯前会長は、民生委員・児童委員としての長年の功績により、令和5年度、藍綬褒章を受章されました。

令和5年度 上溝地区社会福祉協議会

役員・理事紹介(敬称略・順不同)

会長

永野 堅次(有識者)

副会長

亀崎 武(自治会連合会)

会計

飯塚 芳雄(有識者)

監査

桑水流良光(民生委員・児童委員協議会)

庶務

倉橋 強治(自治会連合会)

顧問

廣田 悦子(まるさきランド)

監査

清水 洋子(児童福祉施設)

理事

吉田 勝文(民生委員・児童委員協議会)

顧問

根岸 利昌(公民館)

理事

磯 隆司(有識者)

理事

零 幸一(有識者)

理事

永山 一雄(有識者)

理事

小林 充明(自治会連合会)

理事

加藤千鶴子(民生委員・児童委員協議会)

理事

入江 建夫(民生委員・児童委員協議会)

理事

金光みどり(上溝地区子連)

理事

鈴木 崇之(商店街振興組合)

理事

佐藤 浩史(地域包括支援センター)

理事

金田菜津美(上溝小学校PTA)

理事

遠藤 靖明(上溝南小学校PTA)

理事

服部 啓子(上溝中学校PTA)

理事

高橋 実帆(上溝南中学校PTA)

理事

佐藤 和夫(高齢者福祉施設)

理事

金成 孝悟(障がい者福祉施設)

理事

古木 太一(しぶがき)

理事

迫 加津旺(グルメの会)

理事

石井 貞彦(上溝ボランティアセンター)

理事

中島 今子(福祉活動経験者)

理事

監査の清水宏(老人クラブ連合会)様は令和5年7月24日に永眠されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

令和5年度 上溝地区社会福祉

上溝地区社協では、5つの部会と1つの運営委員会、2つの実行委員会に分かれて、地域の皆さんと協議しながら、地区の福祉に関わる活動を行なっております。

各部会等の今年度の活動内容をご紹介します！

企画啓発部会

地域の実態把握や事業の企画及び立案を行っています。

今年度は上溝ふくしまつりと上溝地区敬老事業、福祉講座（10月頃開催予定）の企画・検討をおこなっていきます。

他の部会・委員会での課題解決や目標を実現できるように話し合いを重ねていきます。

広報部会

地域住民に社会福祉の理解を深めるための広報及び啓発を行っています。

- ・広報紙「かみみぞの福祉」発行年2回（9月・3月）
- ・情報紙「かみふくニュース」及びポスター発行（随時）
- ・その他啓発活動

サロン活動部会

ふれあい・いきいきサロン（高齢者、障がい者）、子育てサロンの組織化及び連携とサロン活動の推進、支援及び情報交換を行っています。

今年度は各サロンの活動状況の確認やサロンを実施する方と参加する方への情報提供をしつつ、皆様が生き生き生活できるご提案をしていきます。

ボランティアセンター運営委員会

これまでボランティア部会とボランティアセンター運営委員会で行われてきた体制を、今年度からはボランティアセンター運営委員会として再編成されました。

毎週月曜日の10時～12時まで「上溝ボランティアセンター」（「ぶらっと上溝」内）でお困りごとの相談受付を行っており、ボランティアが対応しています。（連絡先：042-810-7050）

福祉施設部会

地区内福祉施設との連携及び交流事業の推進を行っており、高齢者・障がい者・児童福祉施設を対象に福祉施設連絡会を開催、福祉施設従事者に役立つ勉強会を行っています。

今年度は福祉施設の交流会（10月）と研修会（2月）の開催を予定しています。

交流の家（ぶらっと上溝）運営部会

「ぶらっと上溝」の事業企画及び運営管理を行っています。

現在「ぶらっと上溝」では「弁護士無料相談」や「絵手紙教室」、「かふえみぞ」など10の活動を実施しています。

今後の事業内容の充実に向けて検討していきます。

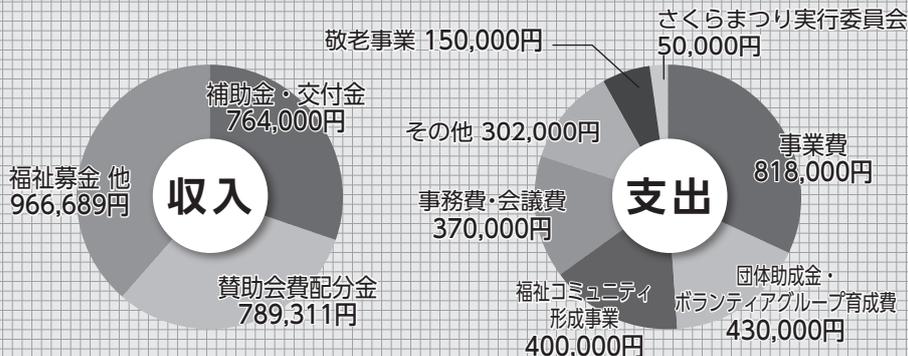
第8回上溝ふくしまつり 実行委員会

今年度は、令和5年11月5日(日)に開催される予定です。

上溝地区敬老事業 実行委員会

今年度の対象者には敬老お祝いを9月から民生委員・児童委員がお届けいたします。

予算 2,520,000 円



上溝地区社会福祉協議会の財源は、市社会福祉協議会からの補助金や日赤・共同募金からの交付金等のほか、地域の皆さんにご協力いただいた福祉募金や賛助会費の配分金等で成り立っています。

ふれあい **+** ささえあい

「かふえみぞ」と「ぶらっと上溝演芸会」を紹介します！

「ぶらっと上溝」では、毎週火曜日午前10時半から午後2時半まで「かふえみぞ」が開かれて、皆さんが挽きたてのコーヒー（100円）を飲みながら談笑しています。

その中でも月に一度、第4火曜日ほひときわ大きな笑い声に包まれています。その理由は佐々木正雄さん(84)と中澤世紀さん(83)主催の「ぶらっと上溝演芸会」です。手品・漫談・落語・腹話術など、多彩な芸で皆さんに笑顔を届けてくれるお二人にお話を伺いました。



塩田信子さん
「かふえみぞ」とアがで淹
塩田さんオンを
の塩ランティオンを
のボランティオンを
のサコヒーを
れまひ
香高
です。



●この演芸会を始めたきっかけを教えてください

定年退職後、何か自分なりに社会とつながりを持ってないか考えていました。手品サークルに所属しており、その縁から声をかけてもらい一念発起しました。

●良かったことは

何を披露するか、考えることが頭の体操になっていきます。その月の会を終える時、すぐ来月の内容を考え準備を始めるからです。あとは皆に笑顔をお届けするために、自分自身が元気でなければと思



佐々木正雄さん



中澤世紀さん

今回も満員の客席の皆さんは手品に驚き、軽妙な話芸には大笑い。会場が一体となり大いに盛り上がりました。終了後、観客の方にお話を伺うと、「月に一度のこの日を毎回楽しみにしている。」「誘われて来ました。とても楽しかった。また来たい。」「面白い！引き込まれました。」「と笑顔で答えてくださいました。」「家の中で孤立している方たちをここに誘い出したい」とのお二人の思いが、たくさんの笑顔の花を咲かせています。ぜひ、皆さんもご来場ください。
(永山・服部)

い、健康に気をつけるようになったことです。ラジオ体操や毎日、体温測定をして自分の体調を把握しています。●心がけていることはありますか
観客の皆さんとやりとりをすることを大事にしています。表情を見たり、会話をすることですね。そしてお題を考える時に頭をつかってもらえればと思っています。

「ぶらっと上溝」での上溝高等学校福祉委員会の高齢者疑似体験

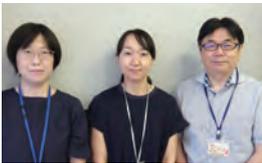
「え〜ここに名前書くの」視野がゴーグルで狭くなる体験中の高校生の声です。去る7月20日上溝高校福祉委員会の3年生12名が「ぶらっと上溝」を会場に、高齢者疑似体験学習を行いました。疑似体験は一般的には広い場所などで行なうことが多いのですが、普通の家の中での体験は生活感があつたように見えました。上溝高校の生徒の皆さんは月に一度の「だがし屋さん」にもボランティアとして協力していただいています。



重りやゴーグルを着けて準備をします

令和5年度職員紹介

令和5年4月から地区担当が田口雅子(中央)、地域福祉推進員が小堀和宏(右)、地域福祉支援員が小泉亜紀(左)になりました。よろしくお願いたします。



福祉募金(9月~11月実施)ご協力をお願い

自治会のご協力により、皆様のご家庭に募金箱を回させていただきます。今年もご協力をお願いします。

日本赤十字会員増強運動(令和5年度実績)

923,610円

ご協力ありがとうございました。

―編集後記―

待ちに待った「上溝夏祭り」が四年ぶりに盛大に開催。

上溝地区社会福祉協議会も「創立70周年記念事業」を終えて、磯会長から永野会長にリレー。

また、事務局職員3人全員が新顔に。

新たな歩み力が強く始まりました。

上溝地区がさらに明るく住みよい街となりますよう、紙面を通して上溝地区社会福祉協議会の各種の活動をお知らせし、大勢の皆さんのご支援、ご協力、ご参加を願っています。

(永山)

令和5年度

広報部会員

部会長

永山 一雄

副部会長

中島 今子

部会員

鈴木 富和

金光みどり

遠藤 靖明

服部 啓子